

# あり方検討会の設置目的・進め方

# あり方検討会の設置目的

## 《経緯》

- 総合物流ビジョン(H18年)や、都市づくりのグランドデザイン(H29年)に具体的な取組を示し、物流の効率化を促進
- 新型コロナウイルスの感染拡大や高齢化の進展により、物流を取り巻く潮流が変化していることを受け、施策全体の再整理が必要

[潮流の変化]

Eコマースの普及拡大、ドライバー不足、環境への意識の高まり等

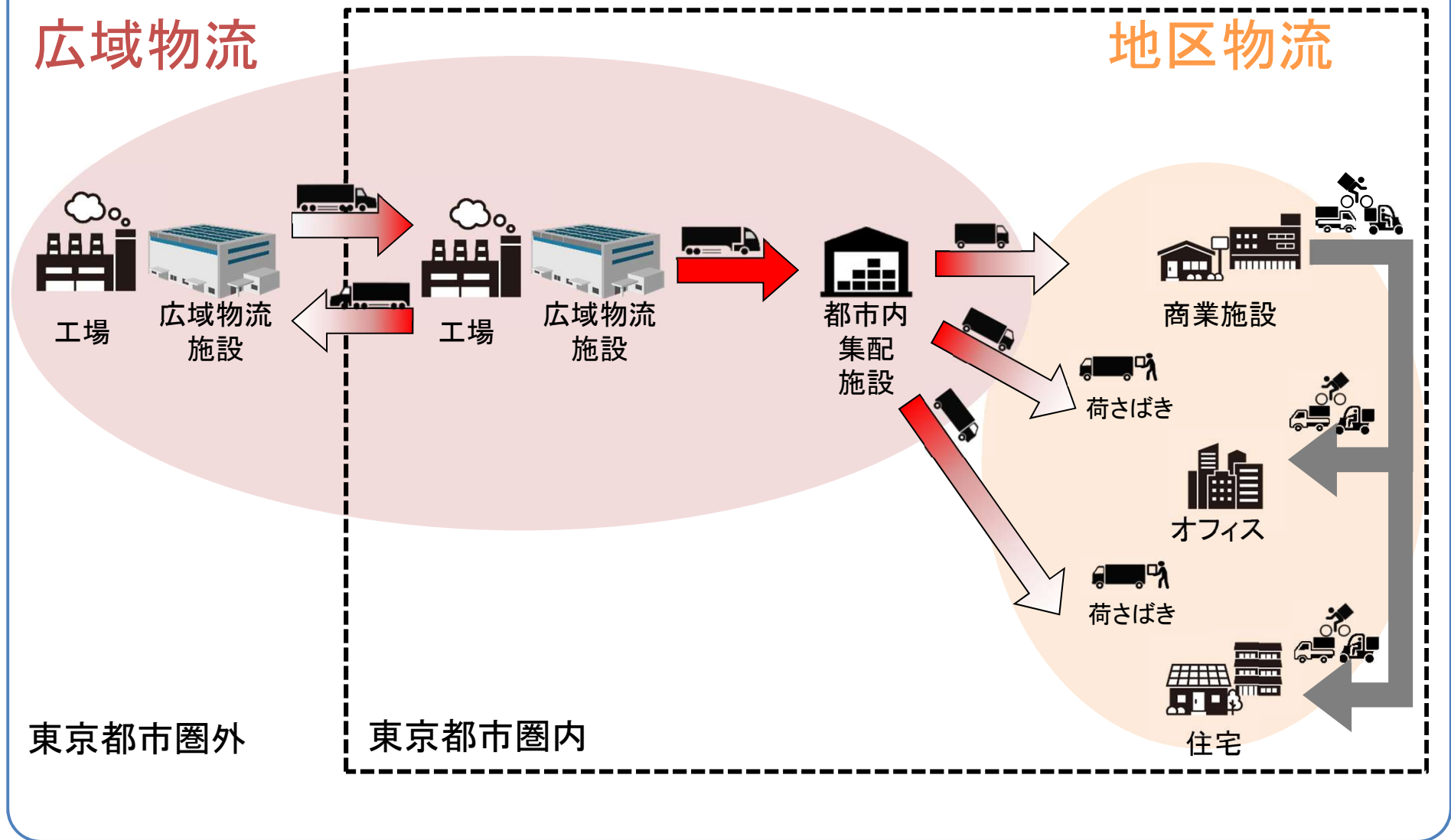
- 特に、道路幅員の狭い住宅地等では、有効な方策が講じられておらず、地区物流のあるべき姿の検討が急務

## 《検討会の設置目的》

物流を取り巻く潮流の変化を捉え、実態調査を通じて課題を把握しつつ、まちづくりや交通の側面から、効率化に資する地区物流のあり方を検討し、人と物の動きの共存環境を実現していく。

# あり方検討会の設置目的

(参考) 地区物流のイメージ



# 検討会の進め方（イメージ）

《地区物流のあり方検討会の進め方》

## 地区物流の実態調査

- ✓ 宅配事業者へのヒアリング
- ✓ 道路管理者、交通管理者へのヒアリング
- ✓ 自治体、開発事業者へのヒアリング



地区物流の現状把握と課題の抽出



地区物流のあるべき姿を検討



あるべき姿を実現する取組の方向性を検討



地区物流の具体的対策を検討



地区物流の対策とりまとめ



東京都市圏物資流動調査等を活用し、物流施策全体の再整理

# 検討会の進め方（イメージ）

R5年3月24日

第1回検討会

- ・設置目的、進め方
- ・検討スケジュール

夏頃  
(8月)

第2回検討会

- ・実態調査による把握
- ・地区物流の現状と課題

秋頃  
(10月)

第3回検討会

- ・取組の方向性イメージ

秋頃  
(11月)

第4回検討会

- ・地区物流の取組の方向性

冬頃

第5回検討会

- ・地区物流の具体的対策

年度末

第6回検討会

- ・地区物流のあり方とりまとめ